

# 目標って 締め切りのあふ なんだよ!



**今のいい言葉!**  
夢に期限をつけて目標に  
しましょう。夢を夢とい  
うぼんやりしたものでは  
なく、計画的に具体化さ  
せて実行しましょう。

おかめ新聞は、  
大和屋ホームの家づくりへの  
想いや様々な出来事などを、  
毎月皆様にお伝えする  
ニュースレターです。

専の『カタチ』をお手伝い  
健康を考えるならやっぱり木の家!木のぬくもり・こだわりを感じてください。  
自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の『木めぐみの家』  
すべてはお客様のために

No.181  
令和4年  
2月号

未来が変わる。日本が変わる。  
チャレンジ 25

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」  
の思いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは!佐藤です。今月いっぱい寒い日が続きますが、あちこちで満開の紅梅を見ることができるようになりました。しかし、北国では相変わらず寒波が猛威を振るっているようです。平年あまり雪の降らない地域で、交通機関が混乱してる様子がニュース等で流れています。「備えあれば憂いなし」ということわざがありますが、何事も普段からの準備が大切なのだと感じました。その準備の必要性を最も強く感じたのは1月22日、夜中の地震でした。日向では津波の恐れはなかったものの、コロナウイルスオミクロン株も猛威を振るっており、災害時の避難行動の難しさも考えさせられました。

さて、最近の準備での話題はというと、入試や受験勉強など、進学準備のご家庭もあるのではないのでしょうか。既に入学が決まっている方はもちろん、これから受験するという方も進学する方はそれに向けての準備を行っている時期ですね。考えてみると高校や大学の進学も社会に出るための準備と言えます。そして社会に出て、その後の人生を考えると、計画をたて、準備を行い実行します。結局、世の中、準備の連続な気がします。行き当たりばったりで、困難を迎えるよりは、想定できる範囲でもいいので準備を行い、スムーズに進む方が良いでしょう。また、準備をすることで、困難を迎えても、その困難を多少なりとも予想

して準備しているの、ダメージを軽減することが可能です。そういった意味では、進学というのは、社会で生活するもっとも大切な準備なのかもしれませんね。

家を建てるということは、人生でいちばん大きな買い物と言われていいますので、大きな夢のひとつと言えます。ですから準備も大切です。資金計画や建築スケジュール、現場の段取りなど、お施主様も私たちも入念な準備を行います。お施主様が家を建てるようと考えてから、完成までかなりの時間を必要とします。そして幸せな夢の暮らしが実現します。そう考えると家づくりは、締め切りのある夢なんですね。それでは!

佐藤美智雄